

平成28年6月17日発行(前週全曜日発行但し第5週は除く) 第51巻23号(前巻第2165号) 昭和12年11月21日 第3種郵便物認可

# HOTERES

週刊 ホテルレストラン

2016 **6** | **17** ¥2500

創刊50周年記念号

50<sup>TH</sup>  
ANNIVERSARY

Ohta Publications  
[www.ohtapub.co.jp](http://www.ohtapub.co.jp)

# これからの50年を

# 支える注目の企業

企画・構成・本誌 岩本 大輝 土屋 智子 森下 智美  
 撮影 林 正 丸田 歩 大森 泉

創刊50周年記念特集  
**HOTERES** 50<sup>TH</sup>  
週刊 ホテルレストラン ANNIVERSARY



Hideya Sadayasu



Masaru Watanabe



Tadasbi Inoue



Munetaka Hiyama



Hiroyuki Watanabe



Yoshibaru Hoshino



Hiroshi Nakamura / Hiroyuki Oki



Masazumi Nakano



Motokuni Takaoka



Takamasa Sugimoto



Kiyoshi Sugano



Tomokazu Hashimoto / Koji Otani  
 Kenji Obori



Masao Kudamatsu

- 228 (株)帝国ホテル 代表取締役社長 帝国ホテル東京総支配人 定保 英弥氏
- 230 パレスホテル東京(株)パレスホテル) 総支配人 渡部 勝氏
- 232 ソラーレ ホテルズ アンド リゾート(株) 代表取締役社長 井上 理氏
- 234 星野リゾート 代表 星野 佳路氏
- 236 (株)エフ・イー・ティーシステム  
 代表取締役 兼 C.E.O. 中村 比呂志氏 / 取締役副社長 兼 C.O.O. 沖 浩幸氏
- 238 コアグローバルマネジメント(株) 代表取締役 中野 正純氏
- 240 (株)ポジティブドリームパーソンズ 代表取締役社長 杉元 崇将氏
- 242 ホスピタリティマネジメント(株) 代表取締役社長 菅野 潔氏
- 244 デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー 合同会社  
 パートナー 橋本 知一氏 / シニアヴァイスプレジデント 大谷 晃司氏  
 シニアアナリスト 大堀 顕司氏
- 246 バンガード・パートナーズ(株) 代表取締役 檜山 宗孝氏
- 248 ドリームベッド(株) 代表取締役社長 渡辺 博之氏
- 250 (株)エアウィーヴ 代表取締役会長 高岡 本州氏
- 254 (株)マツヤ 代表取締役社長 下松 正夫氏



# コンサルティングの形は無制限 その専門性をさらに磨き上げていく

ぎますが、意外にも多いのが、“人”の問題です。人不足ということではありません。経営者であったり、その後継者であったり、そういった人間関係や信頼関係が、目の前に見えている“当たり前のこと”に取り組むことを遠ざけているのです。正論を振りかざすのは簡単ですが、経営を健全化する前にこういった状況を改善することが最も難しい。それこそ、コンサルタントの力量が問われるところ。弊社は、なぜかそこが長けているようで、これまで複数のコンサルタントがかかわっても改善できなかった組織を、いくつも改善の方向に進めていくことができました。それが経営者または金融機関の皆さまや中小企業支援協議会様から好評をいただき、今ではさまざまなところからお声がけいただけるまでになっています。

最近、ホテル業界の注目度が高まる中、先にお話をした再生案件はもちろん、新規開業、リノベーション、教育研修、運営受託など、これまで以上に幅広いご相談をいただけるようになりましたが、私たちが果たすべき役割はまだ多くあると実感しています。

これから未来を考えるにあたり、私たちも現状に満足してはいけないうことを強く感じています。コンサルティングは、百社あれば百様です。増え続けるご相談、ご期待に添えていくために、私たちがよりコンサルタントとしての幅、そして深さを追求し、自分たちの能力を磨き上げ、誠実に対応していきたいと考えています。

もともとホテルマンだった人間が集まり、最初はコンサルティングという明確な形もなくスタートしたのが2003年の4月でした。それ以降、さまざまなご相談をいただきながら、それに答えるために必死で取り組んでいく中で、徐々に今の形ができ上がり、気付けばこの業界では数の少ない複数の人間が在籍するコンサルティング企業となっていました。現在ホテルの現場経験者ばかりが17名在籍する会社となっており、さまざまな再生案件（収益改善、顧客満足改善）のほか、大手企業の保有するホテルグループの長期的なご支援もさせていただけるようになっています。

金融機関様からご相談をいただき、再生案件に携わらせていただくことも多くありますが、昔も、そして今も、「コンサルタント」という言葉があまり好きではありません。それは、自称「コンサルタント」という人たちに、嫌な思いをさせられ、不信を抱く経営者の方々に、数多くお会いしているからです。

「またコンサルタントか…」こんな言葉を、何度言われたか分かりません。

私たちがやっていることは、非常に地味な、地道なことの繰り返しです。「当たり前のことを、当たり前にする」一見、簡単そうなことで、これを誠実に実行し、継続していくことが、いかに簡単ではないかということ、いつも痛感させられます。しかし、それを継続していくことが大切だということ、この十数年の経験から、強く感じています。

経営的に難しい状況に陥る理由はさま

## 菅野 潔氏プロフィール Kiyoshi Sugano

都ホテル東京、ホテル西洋銀座（開業準備室、オペレーションセンター、宿泊予約セールス&マーケティング、事業開発室の各マネジャーを歴任）、その後セゾングループとNTTの共同事業である国内初の総合会員制ホテル・ウラク青山の開業に参画し取締役総支配人を経て、2003年ホスピタリティマネジメント株式会社を設立。ホテル・旅館・レストランの経営改善、経営再建および開業サポート、ホスピタリティ産業に携わる人材能力開発教育を実施。現場と経営者の双方の視点から運営・経営を見、ホテル・旅館・レストラン、ホスピタリティ産業全体の経営全体の改善のためのサポートを行なっている。

ホスピタリティマネジメント(株)

代表取締役社長

菅野 潔氏